

上北沢桜並木通信 第 11 号

桜並木を安全で安心できる道路にするように運動しています

昨年 10 月 1 日午後 10 時頃、引越トラックによって、2 本の桜木の枝がもぎ取られました。

原因は、雨天で視界が悪かったことと、恐らくある程度のスピードの出し過ぎによって、枝が見にくかったことによるものと思われます。

その後、緊急対策として、傷ついた桜木に包帯を巻き、張り出している枝には、「高さ注意」の札を掛けています。

「桜並木会議」では、桜並木を安全で安心して通れる道とするために、根本的な対策を求めて、運動を始めています。

- 運 動 : ・ 成城警察署への要望
・ 世田谷区烏山総合支所への要望
- 内 容 : ・ 桜並木の中央白線を廃止して、1 車線の道路とし、歩道を確保すること
・ 制限速度を下げること
・ 踏切近傍の広幅員部分は、駐車をしにくいような対策
・ 歩道をカラー舗装として、歩行者の安全を確保すること

運動の経緯と今後の進め方

- 1 1 月末 : 成城警察署と協議
- 1 2 月桜並木会議定例会 : 方針の承認
- 今後の進め方 : ・ 道路幅員構成を区で検討
・ 改修工事の時期の検討



衝突した車のキズ



← No. 2 7 折れた桜木



↑「高さ注意」

「HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) の桜並木の現状、桜並木の調査観察記録、10月1日自動車による桜木破損」をご覧ください。

桜並木の現状 —平成 18 年 9 月 18 日 実態調査から—

<石井樹木医のお話し>

9月18日 実態調査後、上北沢区民センターにて、セミナー実施。録音した内容の抜粋です。

ソメイヨシノ

今日のように、雨が降ったあとの桜は木肌が濡れていて、乾いている時とはまた違った風情を我々に見せてくれる。違った風情とは、違った情報を与えてくれると言う事である。

ソメイヨシノという桜は、120年ぐらい前から我々の目の前に現れた比較的新しい園芸種である。都会で植わっている桜は今のところ、8割くらいはソメイヨシノということになってしまっている。これだけ受け入れられている要素は、花がきれいなこと。一番のポイントは、葉より先に花が咲く事である。



テングス病と画期的な品種改良

日本花の会は、日本国内だけでなく、世界に向けて桜の苗木を配布している。

ところが、一昨年から、ソメイヨシノの苗木生産を止めた。

どうして止めたのか。上北沢の桜並木では、ほとんど**テングス***が出ていない。東京で桜並木を見る限り、テングス病の被害を意識されてはいないと思うが、一歩東京から出ると、今、大変なことが起こっている。何処へ行ってもテングスだらけなのである。

東京でも、平地から山地に入ると急に出てくる。東京、特に千鳥が淵あたりの桜には少ない。理由としては、東京はヒートアイランドになっていて、空中湿度が少ないため、菌が飛び難くなると考えられる。

また、東京の植木屋さんたちは、「テングスは徹底して取りなさい」という修行を仕込まれた方達が多く、若い時からそういうことをやって来ていたと言っている。

それが、周辺部になるとおそろかになった。原因を元から断ったために、都内のテングスの発生は、非常に少ない。いつまでも切らないと、菌は伝播するので、菌がつかないうちに手当てをしなければいけない。



とりあえず、上北沢の桜並木はテングスに関しては、安心して良いが、日本花の会では、ソメイヨシノの苗木を作るのを止めた。

その代わりに、ソメイではないソメイの亜流を作った。ソメイの**実生****苗から別の個体、ソメイとは縁が深いが、若干遺伝子がバラけているタイプを見つけた。

テングスに耐性の無いソメイの子供、つまりソメイのクローンの生産は中止し、ソメイに似た、耐性ソメイに苗木生産をシフトした。

*テングス

美しい花が咲いているソメイヨシノを見ていると、時として右の画像のように花の咲いていない枝がある。一カ所に枝が密生し、葉ばかりが茂っている様子を天狗が巣を作っているようだという意味で、「天狗巣病」という名前の病気である。この病気は伝染するので、早めに切り取って焼却処分することが望ましい。(岡山理科大学 総合情報学部 生物地球システム学科 植物雑学事典)

**実生

草木が種子から芽を出して生長するという意味。桜は自家受粉せず、他品種との交配によって実ができる。



樹木医 石井誠治著「都会の木の花図鑑」の紹介

上北沢に在住し、上北沢桜並木会議の会員であります石井樹木医は、当会議設立当初から、桜並木の維持・保全に関するご助言や植物全般のお話をさせていただいております。

毎年行われている実態調査において、細かく調査していただき、80年の古木を再生するプロジェクトをご指導されるなど、その貢献度は非常に大きいものとなっています。

公園や空き地、庭先や広場などで見かける身近な草花300種あまりを収録。

名前の由来やおもしろい性質、薬効やちょっと便利な利用法など、知って得する情報満載！

著者紹介

石井誠治 樹木医

世田谷区生まれ。

樹木医・森林インストラクター。

身近な自然を楽しく軽妙に語る野外講座が講評で、川崎市民アカデミー、NHK文化センター、読売・日本テレビ等、各地の自然教室などで講師として活躍中。TBS全国こども話相談室などにも出演。



川越屋さんのお菓子「上北沢桜並木」が“せたがやスピリッツ”に選ばれました

通信6号で紹介した当会議法人会員の川越屋さんで販売している「上北沢桜並木」という名称の鉱泉せんべいが、「世田谷のおみやげ品」を紹介した世田谷区商店街連合会発行の冊子「“せたがやスピリッツ”もらってうれしい世田谷みやげ」の第一番目に、紹介されています。

この「もらってうれしい世田谷みやげ」というのは、世田谷区民の応募によって選ばれた“世田谷らしさ”がいっぱい詰まった個性的なものたち、世田谷を大切に思う区民の気質や心意気を象徴した52品目の品々です。

「世田谷みやげ品カタログ」には他の品物も紹介してあります。インターネットのサイト <http://www.setagaya-icl.or.jp/miyage/> で見ることができます。



松沢病院の整備について上北沢の方々はどのように訴えています

松沢病院周辺に住む住民の方々へ

上北沢住民有志一同

去る平成18年10月30日及び11月16日と2回にわたって、「都立松沢病院の整備に関する説明会」が行われました。病院全体の改築等の説明がなされたのですが、主眼はその中に含まれた、略称「医療観察法」に基づく、「精神科病棟の建設」に関することでした。

「医療観察法」とは精神異常によって、他害行為を行った患者の精神病の治療を行うことを目的とした法律で、平成17年7月に施行されたものです。

本法の対象者は、精神異常（心神喪失又は心神耗弱）により「重大な他害行為」（殺人、放火、強盗、強姦、強制わいせつ、重い障害をさす）を行った人たちです。

この法に基づいて、国は全額国庫負担で看護病棟の建設から、そこに入所する患者の治療、ならびに施設の維持管理を行うことを前提に、全国で24ヶ所の国立の都道府県病院に建設することが決められ、そのひとつが、ここ松沢病院となっています。

2回の説明会では、事の本質に関する資料はなく、説明は全くなされませんでした。

問題は、この病棟に収容される患者が前述のような他害行為を行った者であるということ、更にこの治療期間は18ヶ月で終り、退院し、保護観察期間は最長5年間という点です。

私達は、現在多数の軽い精神病の方々が、通院治療のために、松沢病院周辺に住んでいる事実を知っていますが、偏見をもって付き合ってはおりません。

しかし、今度の患者は重大な他害行為を行った人々です。退院後再び他害行為を行う可能性は十分にあります。この可能性がある限り、松沢病院の周辺に住む住民としては、治療期間中の治療の方法、退院決定の際の完治程度、審議内容、並びに退院後の保護観察の程度、方法、期間等についての説明が欲しかったのです。

なお、上北沢町会では、3度目の説明会を都に要求中です。説明会が開催された場合には、ぜひ出席して納得の行くまで疑問・質問をぶつけて下さい。

<花芽観察会のお知らせ>

2007年1月28日（日）

AM 10:30～12:30 桜並木での花芽観察（集合：昭和信金前）

PM 1:30～ 2:30 石井樹木医の講評と意見交換（上北沢区民センター 料理講習室）

上北沢桜並木会議とは？

上北沢の桜並木は、開花時期の美しさもさることながら、季節ごとの変化は見る人の心を癒し、地域にとって誇れる将来に残したい財産となっています。しかし、この桜並木は近年弱りはじめています。この貴重な財産を残すためには、地域のいろいろな人々の意見や知恵を集め、具体的な活動をはじめなければなりません。

上北沢桜並木会議は、並木の維持保全に住民と行政の協働で取り組むとともに、これをきっかけとして地域のまちづくりを考え、「桜を見守るコミュニティ」をつくっていきこうという取り組みです。

<http://www.sakuranamiki.org/>

連絡先：和田和典 3302-6959 佐藤信二郎 3290-2660

お問い合わせ：info@sakuranamiki.org

- 桜並木会議では、会員の数を増やし、地域コミュニティの創生を考えています。桜並木会議が行う行事・ミーティング等に、是非ご参加下さい。
- 桜並木会議では、活動資金のご協力をお願いしています。
- 桜並木会議の活動状況は、HP（<http://www.sakuranamiki.org/>）に出ていますので、ご覧下さい。